位置情報事例　～広域災害時 被災状況把握システム～

画像/位置情報管理アプリケーション『MshotLocation(エムショット・ロケーション』を用いて、広域災害時、初動としての被災状況把握として利用します。職員、社員の安否確認後、保有施設被災状況、得意先物件の被災状況、街中の被災状況などを携帯電話アプリから収集します。